

日産自動車(株)の損益分岐図(1989年3月期～1994年3月期)

売上高、営業費用(10億円)

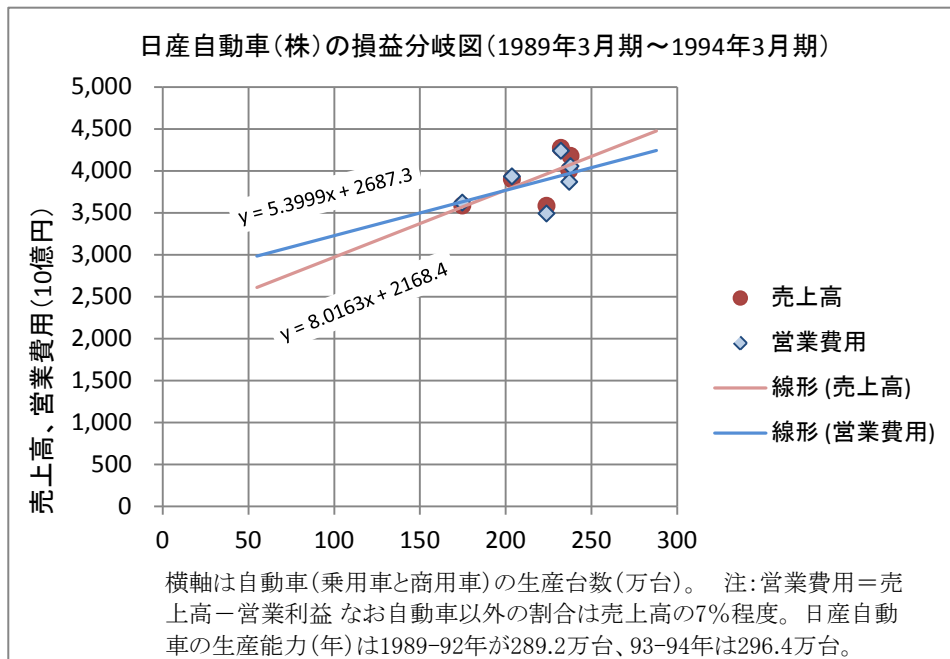
横軸は自動車(乗用車と商用車)の生産台数(万台)。

注: 営業費用=売上高-営業利益

なお自動車以外の割合は売上高の7%程度。

日産自動車の生産能力(年)は1989-92年が289.2万台、93-94年は296.4万台。

決算期	万台 生産能力 (月産)	万台 生産能力 (年)	万台 生産台数	稼働率	10億円 売上高	10億円 営業利益	10億円 営業費用	営業利益率
1989/3月	24.1	289.2	223.9	77.4%	3580.1	92.0	3488.1	2.6%
1990/3月	24.1	289.2	237.2	82.0%	4005.6	138.7	3866.9	3.5%
1991/3月	24.1	289.2	237.9	82.3%	4175.0	119.7	4055.3	2.9%
1992/3月	24.1	289.2	232.4	80.4%	4270.5	33.8	4236.7	0.8%
1993/3月	24.7	296.4	203.7	68.7%	3896.9	-33.6	3930.5	-0.9%
1994/3月	24.7	296.4	174.9	59.0%	3583.5	-36.6	3620.1	-1.0%
1995/3月	20.4							



損益分岐点生産量＝ 198.1
 生産能力＝ 290 とすると、
 損益分岐点稼働率＝ 68.31%